



クラブインフォメーション

発行:(公財)鳥取県体育協会 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 鳥取県議会棟別館内



TEL:0857-26-7802 FAX:0857-26-8133 E-mail:tabuchi-h@sports-tottori.com 令和2年2月 第126号

クラブ紹介コーナー

一般社団法人 山陰リンクの会 *障がい者スポーツ鳥取モデル構築事業



みんな音にノッてます！



中学部の生徒



高等部の生徒

令和2年1月11日(土)、県立倉吉養護学校体育館で「障がい者スポーツ鳥取モデル構築事業」として「HIPHOPダンス」を開催しました。

松本亜矢さん指導の下、ウォーミングアップ、ステップ練習、振り付けの順に指導いただきました。

養護学校の生徒、保護者、先生、地域の方、スタッフ合わせて41名の参加者が、講師の方から1つずつ丁寧にステップを教えてもらい、最終的に音楽に合わせた振り付けで踊りました。

講師の方から、「振りには覚えていなくても、音楽にノッていればいいから！」と声をかけていただき、安心してダンスを楽しみました。

皆本当に楽しそうに弾けていました。(心が開放～という感じでした。)

小学部、中学部、高等部の順番と、誕生月に3グループに分けたグループの2回、皆の前でダンスを披露し拍手をもらい、とても気持ちよさそうでした。

「上手く踊ることだけがダンスではない。楽しんで踊ってくれる人にダンスを教えたいという思いで関わっています。音楽にノルというのは難しいかもしれませんが、音楽がかかって自然に体が動くというのは楽しいし気持ち良いしカッコいいですよ。」と松本さん。

本当に子どもたちがイキイキしていたのは印象的でした。

次回は2月8日(土)です。またたくさんの方に参加してもらえたら嬉しいです。

連絡先

一般社団法人 山陰リンクの会事務局

杉谷 哲治

TEL:0858-28-3939

E-mail:sanrink_sugi@yahoo.co.jp

スポーツしよい大山*親子deスポーツ推進事業



シャトル投げ



サイドストロークの練習



Cheerful鳥取の選手に挑む小学生ペア



Cheerful鳥取の選手に勝利した保護者ペア

令和2年1月18日(土)、名和農業者トレーニングセンターで「親子deスポーツ推進事業」(県委託事業)で「トップアスリートバドミントン教室」を開催しました。

「Cheerful鳥取」の山本明良部長、高瀬秀穂選手、三橋久瑠美選手、峰郁美選手、桶田彩乃選手、矢上瑠奈選手、山中芹里選手、山本理香選手指導の下、町内外の親子40名が参加しレベルに合わせた指導をしていただきました。

先ず全体で、ストレッチ、ランニング、ステップ、足回し、スクワット、ダッシュ等のウォーミングアップで体をほぐし、その後バドミントン歴3年以下と4年以上のクラスに分けレベルに合わせたメニューを提供していただきました。

レベル別では、それぞれのコートに指導者が付き、バドミントンを楽しんでもらえるメニューをこなすグループと、技術力アップのための基礎打ち(ドライブ、プッシュ、カット、ドロップ、クリア、スマッシュ)の練習をメインに行うグループで実践しました。

初心者は、シャトルに慣れるために手でシャトル投げをしたり、ラケットの振り方を覚えるため、1人ずつ指導者から手で投げたシャトルをロビングとサイドストローク(フォア・バック)で打つ練習をしました。

経験者は、技術力アップのための基礎打ちとしてショット練習(ドライブ、プッシュ、カット、ドロップ、クリア、スマッシュ)を行い、ダブルスで対戦してみました。

最後に、各グループでダブルス戦を行い、1位になった4ペアがCheerful鳥取の選手とスペシャルマッチを行い、最初の3ペアは惜しくも負けてしまいましたが、最後のペアはコートに入っていない子どもたちの熱い声援を受け見事勝利し、会場は大盛り上がりでした。

トップアスリートの方から直接指導を受ける機会が少ないので、参加者にとって貴重な経験になりました。

【参加者の声】

- ・親子とも初心者でしたが楽しく子どもと過ごせて良かったです。
- ・色々スポーツはしてきましたが、バドミントンは初めてだったので、息子に経験させてやりたいと参加しました。子どもが選ぶ選択肢が増えました。



集合写真

連絡先
スポーツしよい大山事務局
小松 伊織
TEL:0859-54-5212
E-mail:i-komatsu@daisen.jp

一般社団法人ほうきスマイリースポーツクラブ＊親子deスポーツ推進事業



トンネルくぐり



手押し車



開脚跳び



逆上がり練習



補助しながら側転

令和2年1月25日(土)、伯耆町総合スポーツ公園体育館で「親子deスポーツ推進事業」(県委託事業)6回目となる「親子ふれあい体操・器械体操」を開催しました。

町内外から、幼児から小学生までの子ども14名と保護者12名が参加し、瀧田祐吉さん、瀬尾久美子さん指導の下、「運動遊び・器械体操」に挑戦しました。

【内容】

- ・ウォーミングアップ(歩く・早歩き・走る、腕回し・腰回し・手足首のシェイク、アキレスストレッチ、親の股くぐり・トンネルくぐり)
- ・親子体遊び(子どもを抱っこしたら親は手を離す、子どもの足をしっかりホールドし肩車、子どもを抱っこし腰と背中を支えながら子どもは頭を下におろす、膝を立てて座り膝の上に子どもが立つ、手押し車)
- ・跳び箱(跳び箱の上に立ち降りる練習、手をつけて開脚跳び)
- ・鉄棒(逆手で両脇を締めて膝を曲げ顎を鉄棒の上に置きぶら下がる、前回り降り、逆上がり)
- ・マット(手足を伸ばして横向きに回る、両手を床につけ膝を伸ばして歩く、親子で手をつないで横向きに回る、親の足首をもって倒立し歩く、補助しながら側転)
- ・振り子(足首を固定し両サイドに居る親に子どもが体を倒す)

【参加者の声】

- ・子どもと楽しい時間を過ごせて良かったです。
- ・日頃から色々なスポーツを体験させたくて子どもと一緒に遊ぶようにしていますが、体操は教えて頂く機会がないのですが、体験してみて全身を使う運動で楽しく参加できました。

体を操る力、バランス感覚を養う力、回転感覚を身につける力等、それぞれの動きに意味があり、神経系統が繋がっていくことがわかりました。

小学校に入り、スポーツの二極化が起きないために、短時間でも良いので、小さい時から褒めて伸ばして、親子で楽しくスポーツする機会を作っていただけたらと思います。

連絡先

一般社団法人ほうきスマイリースポーツクラブ事務局

瀧田 祐吉

TEL:0859-68-3775

E-mail:h.smiley.sports@gmail.com



集合写真

総合型地域スポーツクラブ指導者派遣事業研修会in国府クラブ



研修会風景



書記は井戸垣さん



真剣に議論しました

令和2年1月26日(日)、宮下地区公民館(国府町)で「令和元年度総合型地域スポーツクラブ指導者派遣事業研修会」を開催しました。

この研修会は、8月31日(土)に行われた「令和元年度総合型地域スポーツクラブ指導者派遣事業研修会」に参加いただいたクラブの中から、「国府クラブ」に手を挙げていただき個別に指導いただきました。

講師に、松田雅彦氏(大阪教育大学附属高等学校平野校舎教諭)をお招きし、クラブ役員からクラブ設立の経緯、実情、課題をヒアリングした後、具体的なクラブ経営の考え方、実施種目の選定等指導していただきました。

【地域の課題】

- ・少子高齢化。(スポーツ少年団、学校部活動の種目数の減少)
- ・地域のコミュニティが希薄。
- ・上部地区の交通の便が悪い。

【クラブの課題】

- ・役員から新たな事業提案がない。
- ・会議の出席率が悪い。
- ・会員が増えない。

【解決策】

- ・スポーツ少年団、学校部活動、公民館活動以外の種目(文化活動も含む)を提供。
- ・クラブハウスの確保。(廃校になった学校、空き家の活用)
- ・多種目のお試しイベントを開催。後定期教室化。
- ・ターゲットの優先順位は女性、子ども、大人。
- ・お手伝い制度の導入。(会員もクラブを支える人)
- ・役員全員に役割を持たせる。
- ・クラブ経営に、学校の「生徒会」の枠組を作る。

最終的に、お試しイベントに体験する7つの種目を決定し、各種目の指導者確保のための声掛けを分担して行う。

理事会・総会に諮り具体的な内容と日程を決定し、遅くとも6月にお試しイベントを実施することを決定しました。

役員全員がクラブの理念に沿った事業を、楽しく意見を出し合って企画していってもらえたらと思います。

改めて役員の方でクラブ経営の課題に真剣に取り組めた良い機会でした。

鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会からお知らせ

第2回鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会を開催します

- 1 日 時 令和2年3月7日(土)午前9時30分～12時
- 2 場 所 鳥取県立倉吉体育文化会館 教養室1
- 3 内 容 SC全国ネットワーク総会報告
令和元年度鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会実施報告
令和2年度鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事業計画(案)について
情報交換
- 4 連絡先 公益財団法人鳥取県体育協会
(担当:田淵)
電 話:0857-26-7802
ファクシミリ:0857-26-8133
メールアドレス:tabuchi-h@sports-tottori.com

